



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月1日

上場取引所 東

上場会社名 アサヒホールディングス株式会社

コード番号 5857 URL <http://www.asahiholdings.com>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長

(氏名) 寺山 満春

問合せ先責任者 (役職名) 企画部長

(氏名) 山口 博久

TEL 03-6270-1833

四半期報告書提出予定日 平成24年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	113,116	41.5	8,321	5.7	8,053	3.5	4,438	△2.0
23年3月期第3四半期	79,938	41.0	7,870	60.5	7,777	58.9	4,527	61.3

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 5,136百万円 (21.6%) 23年3月期第3四半期 4,223百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	137.27	—
23年3月期第3四半期	140.38	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	59,900	37,852	63.1
23年3月期	59,143	34,341	58.0

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 37,795百万円 23年3月期 34,313百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00
24年3月期	—	30.00	—		
24年3月期(予想)				30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	135,000	22.2	11,000	3.2	11,000	4.7	6,500	5.8	200.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	36,254,344 株	23年3月期	36,254,344 株
24年3月期3Q	3,876,939 株	23年3月期	3,953,239 株
24年3月期3Q	32,337,065 株	23年3月期3Q	32,249,572 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成23年4月1日～平成23年12月31日）におけるわが国経済は、東日本大震災の被害、欧州債務危機問題、歴史的な高水準にある円高の定着などにより、厳しい状況が続きました。

このような経済状況のなか、貴金属リサイクル事業領域においては、新規顧客獲得や海外事業展開に努めたことにより、金、銀、プラチナ、パラジウムの回収量は、前年同期実績を上回りましたが、インジウムの回収量は、前年同期実績を下回りました。また、金、銀、パラジウム、インジウムの平均販売単価は、前年同期実績を上回りましたが、プラチナの平均販売単価は、前年同期実績を下回りました。

環境保全事業領域においては、国内生産活動低迷の影響を受けながらも、廃油、廃液、医療系廃棄物などの取扱量は、デジタル化による減少傾向が続く写真廃液を除き、前年同期実績を上回りました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は113,116百万円（前年同四半期比33,177百万円増、41.5%増）、営業利益は8,321百万円（前年同四半期比451百万円増、5.7%増）、経常利益は8,053百万円（前年同四半期比275百万円増、3.5%増）、四半期純利益は4,438百万円（前年同四半期比88百万円減、2.0%減）となりました。

セグメント別の売上高は、貴金属リサイクル事業が102,398百万円（前年同四半期比32,874百万円増、47.3%増）、環境保全事業が10,717百万円（前年同四半期比302百万円増、2.9%増）であります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は59,900百万円となり、前連結会計年度末に比べ756百万円増加いたしました。これは主に、受取手形及び売掛金が962百万円増加し、たな卸資産が345百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は22,047百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,754百万円減少いたしました。これは主に、借入金が1,350百万円、未払法人税等が712百万円、それぞれ減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は37,852百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,511百万円増加いたしました。これは主に四半期純利益4,438百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は63.1%（前連結会計年度末は58.0%）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、平成23年10月27日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で発表いたしました通期の連結業績予想通りであり、変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,321	2,820
受取手形及び売掛金	4,754	5,717
商品及び製品	5,914	4,062
仕掛品	12,509	14,121
原材料及び貯蔵品	530	424
その他	3,312	3,488
貸倒引当金	10	11
流動資産合計	29,332	30,622
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,349	9,535
土地	12,563	12,722
その他(純額)	4,644	3,551
有形固定資産合計	26,557	25,809
無形固定資産		
のれん	2,036	2,049
その他	519	519
無形固定資産合計	2,556	2,568
投資その他の資産	697	899
固定資産合計	29,811	29,277
資産合計	59,143	59,900

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,405	3,806
短期借入金	9,448	8,848
1年内返済予定の長期借入金	1,000	1,000
未払法人税等	2,512	1,799
賞与引当金	741	389
役員賞与引当金	28	23
修繕引当金	100	56
災害損失引当金	59	14
その他	3,180	2,588
流動負債合計	20,475	18,526
固定負債		
長期借入金	2,500	1,750
退職給付引当金	205	62
その他	1,620	1,708
固定負債合計	4,325	3,520
負債合計	24,801	22,047
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,480	4,480
資本剰余金	6,074	6,085
利益剰余金	29,976	32,637
自己株式	5,795	5,683
株主資本合計	34,736	37,520
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	33	18
繰延ヘッジ損益	374	382
為替換算調整勘定	81	125
その他の包括利益累計額合計	422	275
新株予約権	28	57
純資産合計	34,341	37,852
負債純資産合計	59,143	59,900

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	79,938	113,116
売上原価	68,668	101,169
売上総利益	11,269	11,947
販売費及び一般管理費	3,399	3,625
営業利益	7,870	8,321
営業外収益		
受取利息	16	13
受取配当金	0	2
その他	34	31
営業外収益合計	51	47
営業外費用		
支払利息	27	30
為替差損	105	272
その他	10	12
営業外費用合計	143	315
経常利益	7,777	8,053
特別利益		
固定資産売却益	14	1
退職給付制度終了益	-	159
特別利益合計	14	160
特別損失		
固定資産除却損	16	56
固定資産売却損	8	0
減損損失	-	171
投資有価証券評価損	-	36
特別損失合計	25	264
税金等調整前四半期純利益	7,766	7,949
法人税、住民税及び事業税	1,542	3,226
法人税等調整額	1,696	283
法人税等合計	3,239	3,510
少数株主損益調整前四半期純利益	4,527	4,438
四半期純利益	4,527	4,438

(四半期連結包括利益計算書)
(第 3 四半期連結累計期間)

(単位 : 百万円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年12月31日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	4,527	4,438
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5	14
繰延ヘッジ損益	269	756
為替換算調整勘定	33	36
持分法適用会社に対する持分相当額	5	8
その他の包括利益合計	304	697
四半期包括利益	4,223	5,136
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,223	5,136
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	貴 金 属 リサイクル事業	環 境 保 全 事 業	合 計
売上高			
外部顧客への売上高	69,523	10,415	79,938
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	69,523	10,415	79,938
セグメント利益	6,539	1,330	7,870

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	貴 金 属 リサイクル事業	環 境 保 全 事 業	合 計
売上高			
外部顧客への売上高	102,398	10,717	113,116
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	102,398	10,717	113,116
セグメント利益	7,013	1,308	8,321

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

貴金属リサイクルセグメントにおいて、設備の一部について廃棄を決定したことにより減損損失171百万円を計上しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。